

# 長野市の未来のために ～市民総出で問題解決に～

春の暖かな陽気に誘われてお出かけしたい気分ですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市内のイベントや各地区、団体などの総会、さらには歓送迎会までもが軒並み自粛となっているようです。拡大防止には皆様のご協力が必要です。終息するまで、皆様とともに対応していきたいと思っております。

3月26日に市役所の議場において、長野市子ども議会を開催しました。

市内の小・中学生と高校生総勢18人が、学校などでの活動を通して感じた意見や提案を発表し、それに対して担当部局から答弁したり、本市のスポーツや観光などをテーマに、市議会の経済文教委員会委員と意見を交換したりしました。

私たち議員も、こうした子どもたちの声を聴く中で、市の将来像を見据え、考えていかなければと強く感じました。

ながのご縁を **縁** 信都・長野市

# ながの だより 市議会

令和2年  
3月定例会  
NO.110

### ■主な内容

- ◆審議された議案等……………2～5
- ◆市政に関する質問の要旨…6～13
- ◆常任・特別委員会のごとき…14～15
- ◆市民生活に係る国への意見書…裏表紙



3月26日に開催された「長野市子ども議会」。議場では8人の小・中学生、高校生が登壇し、市の課題などについて、質問や提案を行った。



パルセイロは地域社会とともに手を携えて、強いパートナーシップで共生する地域密着協働型スポーツクラブをめざしています。(パルセイロはポルトガル語でパートナーの意)



「本誌は再生紙を使用しています」



# 市議会定例会

会期  
2月27日  
3月24日

# 令和2年度予算を可決

一般会計予算額は1,745億2,000万円

3月市議会定例会が2月27日から3月24日までの二十七日間の会期で開かれ、令和2年度一般会計と各特別会計、各企業会計の予算案、令和元年度一般会計補正予算案などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました（4～5頁参照）。ここでは一般会計予算の概要について紹介します。

## 一般会計予算の概要

令和2年度一般会計予算は過去最大の一千七百四十五億二千万円で、前年度比二百四十億二千万円の増額となりました。新年度予算では、幸せ実感都市『ながの』復興元年予算を編成テーマに掲げ、東日本台風による被災者の生活支援や公共施設をはじめとした各種インフラの再建、農業や商工業の一日も早い事業再生など、災害からの復旧・復興に主軸を置きつつ、引き続き、福祉や医療など社会保障関係費の充実を図るための積極的な予算編成となりました。

## 主な事業

### ◆東日本台風災害からの復旧・復興に向けた事業

- 災害廃棄物の処理、公費解体  
(一〇八億三、七五五万三千円)



排土作業中のりんご畑（長沼地区）

- 被災した農業者支援、農業施設等の復旧（八三億四、〇三七万七千円）
- 中小企業振興資金融資など、被災企業等への支援  
(一三億九、三六四万八千円)

- 被災した住宅の応急的な修繕など、被災者支援・コミュニティ支援  
(二億七、九四八万六千円)

### ◆第五次長野市総合計画基本構想の体系に沿った特徴的な事業

- 行政経営の方針【行政経営(分野)】業務の効率化・省力化を図り、スマート自治体への転換をめざすため、AIやRPA等の先進技術を活用した事務処理の電子化に取り組むための経費  
(一、〇八七万五千円)

- 人にやさしく人がいきいき暮らすまち『ながの』【保健・福祉分野】福祉に関する複合化・複雑化した課題を抱えた個人・世帯が、いずれの支援機関に相談しても、関係する複数の機関から適切な支援が受けられる体制の整備を図るため、相談支援包括化推進員を配置するための経費（一、四三三万三千円）
- 老朽化に伴い解体する戸隠福祉企業センター二施設を、旧戸隠老人福祉センターの跡地に一施設に統合するための経費（一億一、二七四万円）

- 平成31年4月の長野保健医療大学と清泉女学院大学の看護学部新設による看護学生の増加に対応し、看護実習受け入れ先の医療機関等における指導者を確保するため、市内で実習指導者養成講習会を開催する場合に補助金を交付し、実



長野県看護協会で開催された令和元年度指導者養成講習会オリエンテーションの様子

- 習先医療機関のさらなる充実と適切な指導により、本市の看護師を安定的に確保するための経費  
(六〇二万一千円)

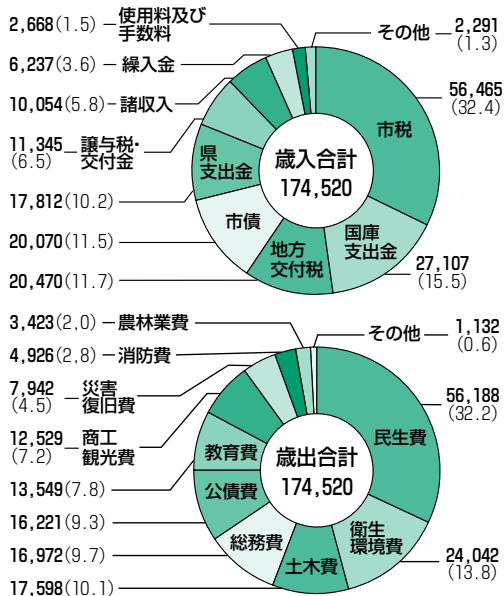
- 公立保育園の園長・保育主任の事務軽減を図り、保育士への指導・支援体制の充実により、教育・保育の質の向上及び職員の時間外勤務を縮減するため、保育園にパート事務職員を配置するための経費  
(六七〇万六千円)

### ●人と自然が共生するまち『ながの』【環境分野】

- 地球温暖化対策として、本市の特性に合った低炭素なまちづくりを実現するため、太陽光発電やバイオマスなどの再生可能エネルギー

## 令和2年度一般会計当初予算

単位は百万円、( )内は%



※項目ごとの端数処理のため、構成比合計が100%にならない場合があります。

導入や、資源作物ソルガムの活用などの調査・研究、環境先進都市であるフィンランドのトゥルク市等と、環境面を中心に相互に取り組みを学び合うための経費 (二六六万円)

- 地球温暖化対策の啓発拠点である長野市地球温暖化防止活動推進センターによる、長野県の信州屋根ソーラーポテンシャルマップを生かした太陽光発電等の普及活動などを補助するための経費 (八五〇万円)

●安全で安心して暮らせるまち『ながの』『防災・安全分野』

耐震化が必要な支所庁舎等の整備



前回(平成27年)の日本一の門前町大緑日の様子

篠ノ井総合市民センター建設事業 (二億八、九〇二万三千円)

中条総合市民センター建設事業 (一〇億四、五三九万四千円)

七二会支所庁舎建設事業 (二億五、二二七万九千円)

芋井総合市民センター建設事業 (四九七万七千円)

●豊かな心を育み人と文化が輝くまち『ながの』『教育・文化分野』

令和3年4月から5月に開催される善光寺御開帳に向け、経済団体や観光・まちづくり団体等で組織した実行委員会とともに、文化芸術プログラムを中心とした日本一の門前町大緑日を開催し、まちのにぎわいを創出するため、プレイ



ながのご縁スポーツ大使・岡崎朋美さんが参加した「信州松代ロゲイニング」

ベントの実施や実行委員会への負担金に要する経費 (二、六六七万二千円)

次世代への文化の継承と地域や世代を超えた交流を目的に、伝統芸能こどもフェスティバルを引き続き開催。用具の更新や伝統芸能の継承・育成事業への助成経費 (七〇三万五千円)

東京二〇二〇コミュニティライブサイト in NAGANO の開催など、東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機とした復興支援事業に要する経費 (二、三〇七万六千円)

パラリンピック水泳日本代表チーム、オリンピック競泳デンマーク

代表チームの事前合宿の受け入れに要する経費 (一、三三三万九千円)

スポーツの楽しさを伝え、市内外にスポーツのまちを発信するための、ながのご縁スポーツ大使に要する経費 (八七八万四千円)

姉妹都市提携六〇周年を迎えたクリアウォーター市との記念事業に要する経費 (一、二四万九千円)

●産業の活力とにぎわいのあふれるまち『ながの』『産業・経済分野』

(仮称)山の駅飯綱高原の整備 (六億五、九三三万八千円)

小天狗の森の遊具設置工事費 (七〇〇万円)

善光寺門前イノベーションタウン構想を推進するため、スタートアップ支援拠点の形成やイノベーション創出プログラムの実施に要する費用 (一、七八五万円)

新たな森林管理システムを運用する経費 (一、五二〇万円)

森林整備の推進と森林資源の有効活用を図るための各種補助金事業 (二、一七二万八千円)

団体が行う森林体験事業に対する補助金 (二〇五万円)

●快適に暮らし活動できるコンパクトなまち『ながの』『都市整備分野』



# 3月定例会 審議結果一覧

※○=賛成×=反対  
 ※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名	会派別賛否					議決の状況	件名	会派別賛否					議決の状況			
	新友会	共産党	改革ネット	公明党	無所属A			無所属B	無所属C	新友会	共産党	改革ネット		公明党	無所属A	無所属B
市長提出議案等(63件) 議案(55件)	第1号 令和2年度長野市一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第2号 令和2年度長野市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第3号 令和2年度長野市駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第4号 令和2年度長野市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第5号 令和2年度長野市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第6号 令和2年度長野市授産施設特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第7号 令和2年度長野市鬼無里大岡観光施設事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第8号 令和2年度長野市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第9号 令和2年度長野市病院事業債管理特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第10号 令和2年度長野市公共料金等集合支払特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第11号 令和2年度長野市産業団地事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第12号 令和2年度長野市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第13号 令和2年度長野市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第14号 令和2年度長野市戸隠観光施設事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案等 議案	第15号 令和2年度長野市松代財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第16号 令和2年度長野市豊栄財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第17号 令和2年度長野市西寺尾本郷財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第18号 令和2年度長野市今井財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第19号 令和2年度長野市信級財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第20号 令和2年度長野市日原財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第21号 令和元年度長野市一般会計補正予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第22号 令和元年度長野市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第23号 令和元年度長野市後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第24号 令和元年度長野市下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第25号 長野市行政不服審査会条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第26号 昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

←5頁に続く

**人事案に同意**  
 副市長に樋口博氏(再任・栗田)を選任すること、監査委員に西島勉氏(新任・三輪)を選任すること、固定資産評価審査委員会委員に町田五一郎氏(新任・大豆島)を選任すること、信級財産区管理委員に平林

**長野市動物愛護管理担当職員の設置に関する条例**  
 動物の愛護及び管理に関する法律の規定に基づき動物愛護管理担当職員を設置することに伴い、制定されました。

**長野市定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正**  
 中山間地域への定住を促進するため、長野市住宅対策審議会の答申に基づき、長野市定住促進住宅の入居要件を緩和することに伴い、改正されました。

**主な議案の内容**  
 ・北部幹線の道路整備に要する経費(二億四、六四三万九千円)  
 ・城山公園噴水広場及び周辺道路等を併せて整備する費用(三億二、五四九万円)

**補正予算の内容**  
 3月定例会で決定した一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに二十一億五千三百四十四万四千円を追加し、一般会計予算の総額は一千八百八十五億九千九百九十九万五千円となりました。

**主な内容**  
 ・国の補正予算を活用し、保育所・幼稚園等の散歩コースの安全対策に係る経費(二〇六万円)  
 ・被災した若穂保科地区の高岡川の災害復旧事業に併せ実施する改良事業(三、八五二万円)  
 ・一人一台のパソコン利用環境の構築に係る経費  
 (小学校……八億七、八七万七千円)  
 (中学校……四億一、七六八万四千円)  
 ・老朽校舎の改修、トイレの改修、防災シャッター及び運動場の改修に係る経費  
 (小学校……四億七、四三五万七千円)  
 (中学校……三億二、八三七万円)

一朗氏(新任・信州新町信級)を選任すること、人権擁護委員に伊藤梨菜氏(石渡)、宮澤栄一氏(箱清水)、倉又保雄氏(新任・松代温泉)、刈間匠一氏(新任・若穂綿内)を推薦することにそれぞれ同意しました。

一朗氏(新任・信州新町信級)を選任すること、人権擁護委員に伊藤梨菜氏(石渡)、宮澤栄一氏(箱清水)、倉又保雄氏(新任・松代温泉)、刈間匠一氏(新任・若穂綿内)を推薦することにそれぞれ同意しました。

一朗氏(新任・信州新町信級)を選任すること、人権擁護委員に伊藤梨菜氏(石渡)、宮澤栄一氏(箱清水)、倉又保雄氏(新任・松代温泉)、刈間匠一氏(新任・若穂綿内)を推薦することにそれぞれ同意しました。

一朗氏(新任・信州新町信級)を選任すること、人権擁護委員に伊藤梨菜氏(石渡)、宮澤栄一氏(箱清水)、倉又保雄氏(新任・松代温泉)、刈間匠一氏(新任・若穂綿内)を推薦することにそれぞれ同意しました。

件名	会派別賛否						議決の状況	件名	会派別賛否						議決の状況			
	新友会	共産党	改革ネット	公明党	無所属A	無所属B			無所属C	新友会	共産党	改革ネット	公明党	無所属A		無所属B	無所属C	
市長提出議案等(63件) 議案(55件)	第27号 長野市職員の給与に関する条例及び長野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	議案	第49号 市道路線の認定、変更及び廃止について	○	○	○	○	○	○	可決	
	第28号 長野市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第50号 工事請負契約の締結について(国補豊野中学校南校舎外災害復旧建築工事)	○	○	○	○	○	○	可決	
	第29号 長野市特別会計設置条例の一部を改正する等の条例	○	○	○	○	○	○	可決		第51号 工事委託契約の締結について(浅川第一排水機場災害復旧工事)	○	○	○	○	○	○	可決	
	第30号 長野市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第52号 副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	同意	
	第31号 長野市社会福祉審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第53号 監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意	
	第32号 長野市幼保連携型認定こども園の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第54号 固定資産評価員の選任について	○	×	○	○	○	○	同意	
	第33号 長野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	×	可決	第55号 長野市信級財産区管理委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意	
	第34号 長野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	承認(1件) 第1号 専決処分の報告承認を求めることについて(令和元年度長野市一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	承認	
	第35号 長野市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	諮問(1件) 第1号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	同意	
	第36号 長野市戸隠交流促進施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	可決	報告(6件)	第1号 専決処分の報告について(交通事故による損害賠償額)	報告月日 2月27日						
	第37号 長野市戸隠観光施設の管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決		第2号 専決処分の報告について(交通事故による損害賠償額)							
	第38号 長野市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決		第3号 専決処分の報告について(交通事故による損害賠償額)							
	第39号 長野市定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決		第4号 専決処分の報告について(交通事故による損害賠償額)							
	第40号 長野市動物愛護管理担当職員の設置に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決		第5号 専決処分の報告について(交通事故による損害賠償額)							
	第41号 長野市営運動場条例及び指定管理者が管理する長野市営運動場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	可決		第6号 専決処分の報告について(道路管理上の事故による損害賠償額)							報告月日 3月24日
	第42号 長野市水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	議会提出議案(2件)	第1号 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域経済対策に関する意見書	○	○	○	○	○	○	可決
	第43号 長野市及び小布施町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	可決		第2号 千曲川流域総合治水の抜本的な対策に関する意見書	○	○	○	○	○	○	可決
	第44号 長野市吉田児童センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	請願(6件)	第1号 自衛隊の中東派遣を直ちに中止し、中東地域から撤収することを求める請願	×	○	○	×	○	○	不採択
第45号 長野市豊野西部児童センターほか1施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	第2号 消費税率5%への引き下げを求める請願		×	○	×	×	○	○	不採択	
第46号 指定管理者の指定の期間の変更について(長野市宮城山市民プールほか3施設)	○	○	○	○	○	○	○	可決	第3号 子ども医療費無料化の制度創設、及び子どもや障がい者等の医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額措置に関する意見書についての請願		×	○	○	×	○	○	不採択	
第47号 指定管理者の指定の期間の変更について(長野市宮青垣公園市民プール)	○	○	○	○	○	○	○	可決	第4号 医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める請願		×	○	○	×	○	○	不採択	
第48号 包括外部監査契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	可決	第5号 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願		×	○	○	×	○	○	不採択	
									令和元年10月臨時会からの継続審査中の認定(1件)	第2号 平成30年度一般会計、各特別会計決算の認定	○	×	○	○	○	○	認定	

会派別所属議員名

会派名等	議員数	所属議員名						会派名等	議員数	所属議員名							
新友会	19	三井 経光	小林 義直	小泉 栄正	宮崎 治夫	西沢 利一	公明党	5	近藤 満里	小林 秀子	若林 祥	手塚 秀樹	寺沢さゆり	松田 光平	市川 和彦		
共産党	6	北澤 哲也	金沢 敦志	和田 一成	桜井 篤	青木 敏明			無所属A	1	倉野 立人	無所属B	1	小泉 一真	無所属C	1	小林 史子
改革ネット	6	加藤 英夫	グレート無茶	箱山 正一	西脇かおる												
		野々村博美	阿部 孝二	佐藤久美子	黒沢 清一	竹内 茂											
		滝沢 真一															
		松木 茂盛	塩入 学	布目裕喜雄	鈴木 洋一	鎌倉 希旭											
		東方みゆき															



# 質問の要旨

3月定例会本会議では二十九人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しており、行数は発言時間に比例しています。

## 代表質問

新友会 西沢 利一

**問** 市長二期目の折り返しを過ぎ、これまでの成果と今後の取り組みは

**市長** 今日まで、市民一人ひとりが幸せを実感できるような市政運営に



答弁する加藤市長

努めてきた。今後まずは、被災された市民が一日も早く穏やかに暮らせるよう、安全・安心、生業、にぎわいの再生に全力で取り組む。

**問** 河川災害に対する、国の示したプロジェクトによる復旧方針についての市長の評価を伺う

**市長** 発表された取り組みメニューでは、国・県・流域自治体の連携で、流域一体となった防災・減災対策の推進により、令和6年度までに具体的な治水対策が示され評価している。

**問** 入札・契約制度の見直しに関し、最低制限価格の引き上げの意義と、公契約条例に対する見解、総合評価落札方式の見直しについて伺う

**市長** 最低制限価格の引き上げは、落札額の上昇に直結し、受注者の適正な利潤の確保、適正な労働対価の支払いにつながる。公契約条例は、発注者・受注者等の責務を明らかにし、適正な労働環境の確保や事業者の健全な発展をめざすもので、制定に向けて具体的な検討を進め、今年中を目的に一定の方向性を示したい。

**財政部長** 総合評価落札方式は、地域貢献の評価に防災活動を追加。地域に貢献する建設事業者の受注機会

を拡大し、地域の守り手として機能が発揮できるよう配慮した。

**問** 地域振興・地域観光の拠点となるワイナリーの整備は、人を呼び込むことにつながると思うが考えは

**市長** ワイナリーは六次産業化と観光誘客から地域振興に大いに寄与する。まずは良質なワイン用ぶどうを安定的に生産するため、苗木やトレスの導入に対する支援や研修会を開く。また、栽培者の思い描くワイナリーの実現に向け相談に応じたい。

※トレス：果樹栽培に使われる設備で、支柱間に張った鉄線に枝を結び付け、果実の重みで枝が折れたり、落果したりすることを防ぐもの。

**問** 市内小・中学校へのパソコン配備について、教育委員会の受け止めと今後の対応について伺う

**教育次長** 児童・生徒一人ひとりに端末を用いる環境整備により、確かな学びの実現につながることを大事にして、推進していきたい。

## 改革ネット 布目裕喜雄

**問** 復旧・復興の基本を、現状復旧から、二度と被災しないよう、改良復旧にシフトすることを求める

**市長** 公共施設の復旧は、国の災害復旧費との関連で現状復旧が前提だが、国の支援が受けられるよう継続的に要望していく。必要に応じて、改良復旧の要素も選択肢とし、有利な財源の確保と併せて検討する。

**問** 市独自の気候非常事態宣言を发出し、異常な気候変動を食い止め、持続可能な社会をつくり出す決意を市民と共有することを求める

**市長** 県の宣言に賛同しており、現時点では市独自の宣言は考えていないが、これまで以上に気候変動対策に関する施策を展開していく。

**問** 復興計画策定後に、被災者の声や意見に添えるQ&A方式の地区別パンフを作成し、復興の道筋を共有していくことを提案する



これまでに2回発行し、被災地区に配布した「復興だより」

**企画政策部長** 復興だよりを被災された全戸に配布する予定。その際に、関心の高かった治水対策や住宅再建災害の情報伝達などについて、Q&A方式の検討も含め、分かりやすく伝える工夫をしていく。

**問** 公契約条例の検討着手にあたり、公共工事における適正賃金の支払いが担保できる仕組みが構築されることが重要。今後の取り組み方針は

**市長** 公共工事における適正賃金の支払いを担保する仕組みの構築は重要。研究組織を立ち上げ、今年中を目途に一定の方向性を示したい。

**問** 市芸術館の指定管理者である市文化芸術振興財団では、総支配人が辞職、また職員の離職が相次ぎ、自主事業の継続が危ぶまれ、危機的状況にある。この間の混乱の原因、事業展開の可否など今日的課題は。調査委員会を立ち上げ財団運営の正常化を図るなど、市民の不安に伝える責任ある対応が必要では

**副市長** 原因は人間関係、信頼関係の欠如にあると思う。調査委員会については、文化スポーツ振興部で課題解決に向けた調整を図りつつあり、財団の機関で諮られることが基本と

考える。市としてマネジメントの強化を含め責任をもって対応していく。

共産党 黒沢 清一

**問** 消費税一〇%増税の影響は計り知れない。消費が落ち込んでいる現実を直視し、緊急に消費税を五%に減税すべきだが、市長の見解は

**市長** 消費税率引き上げは、全世代型社会保障制度へ大きく転換するため必要なものであったと考える。

**問** 安倍政権には、桜を見る会疑惑、カジノ汚職事件、新型コロナウイルス感染拡大への対応の遅れなど、厳しい批判があるが、市長の評価は

**市長** 総合的な判断が必要で、現政権の政治姿勢は、おおむね評価する。

**問** 予算案では、民生費の割合は平成30年度、中核市平均四二・六%、長野市三五・八%と大変低い。中核市並みに民生費を使うべきでは

**財政部長** 中核市平均より民生費が低いのは、本市の生活保護率が低いため。その分、高齢者福祉の充実に予算を充てることができる。

**問** 千曲川の高水敷に膨大な土砂が



令和元年東日本台風により土砂が堆積した千曲川の高水敷(松代地区)

堆積。河道掘削をし、洪水流下断面の拡大と、国も平成10年に重点政策として方針を出していた、耐越水工法の堤防建設を求めるときでは

**建設部長** 国土強靱化3か年緊急対策で、長沼から下流、立ヶ花狭窄部(きょうせうぶ)篠ノ井地区などの河道掘削が盛り込まれている。各地の堤防調査委員会の検討を踏まえ、国は越水を想定した河川堤防のさらなる強化対策を検討していると聞いている。

**問** 教員の変形労働時間制は、現場や全国市町村教育委員会の反対が強く、大変問題が多い。見解は

**教育次長** 現時点では、引き続き国

や県の動向を注視していく。

**問** 南部図書館は老朽化、耐震強度不足の懸念がある。改修の見通しは

**教育次長** 新しい図書館については、南部地域のにぎわいにつながる施設として機能するようさらに検討する。

**問** 長野市の新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、保健所の体制・相談体制の強化を求めるが

**保健所長** 長野市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、庁内挙げて体制を整備している。

公明党 近藤 満里

**問** 過去最大規模の新年度予算は復興に向けての決意が感じられる予算。一方で、今後の少子・高齢化や人口減少を考えると税収確保と支出の抑制が必要。めざすべきまちの将来像に向けての市長の決意を伺う

**市長** 積極的に未来を切り開く行政運営が必要。公共施設の計画的な見直し、産業の促進など、これまでの取り組みを着実に進めつつ、国際社会で取り組むSDGsの視点から、将来世代も安心して暮らせる持続可能なまちづくりを力強く進めていく。



※SDGs…二〇一五年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。経済・社会・環境の三側面を調和させる統合的取り組みにより、二〇三〇年までに十七のゴール（目標）の達成をめざす。

**問** 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトは速やかに工事に着手しつつ、安全性を高めるため適時適切な見直しが必要と考えるが、所見を伺う

**建設部長** 実施にあたっては、取り組みメニューの詳細な検討が必要。追加・変更が必要な場合は、関係機関と連携・協議の上、適時適切な見直しを検討したい。



千曲川堤防決壊箇所の本復旧工事の様子（令和2年3月撮影）

**問** 改修工事によってどの程度安全安心度が高まるのかは重要な情報。

どのように見える化していくのか

**建設部長** 具体的な改修内容は住宅再建への判断材料ともなる。復興だより等で国・県・市の情報を集約し、分かりやすい情報提供に努める。

**問** 有事の際、情報伝達手段として、警告音を流すことも有効では

**危機管理防災監** 危機感を促す有効な方法と考えるので、緊急放送時の警告音の導入について検討する。

**問** 放課後子ども総合プラン事業では、市の方針を強く打ち出し、ニーズに応えられる適切な開館時間の実現が重要。新年度中の対応を望む

**市長** 第二期子ども・子育て支援事業計画では実施時間の延長に努めると、踏み込んで市の方針を定めた。できるだけ早期に対応できるように、市として主体的に取り組んでいく。

**問** 発災後の安否確認作業の簡便化を図るため、避難所避難者のデータ化を進めるべき

**危機管理防災監** 実施していく。今後は、関係団体への情報提供の同意欄を設けるなど、見直しを行い、迅速に対応できるように改善を図る。

## 個人質問

新友会 加藤 英夫

**問** 耕作面積を増やし農家の手取りアップのために、お手伝いさん確保の周知を市全域で大々的に図るべき

**農林部長** SNSなどの活用を検討する。若年層や市街地の方々にも広く周知する方法を工夫する。



長野市農業公社では繁忙期の果樹作業等を支援する「農作業お手伝いさん」を募集している

**問** 被災地の農産物の販路拡大は

**農林部長** 戦略マネージャーの活用、またJ Aと販路拡大に取り組む。

**問** 須坂大型商業施設への対応は  
**建設部長** 須坂市に交通処理計画の

策定と生活道路への通過車両の流入防止対策を要望。交通環境への影響が小さくなるような対策を協議する。

改革ネット 鈴木 洋一

**問** 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの河道掘削で、ウケ花、戸狩の二つの狭窄部きょうさくぶの掘削は確実に五年以内に行われると理解しているのか

**建設部長** 本市の災害復興計画の治水対策は狭窄部の掘削と記載しており、ロードマップでもおおむね五年としていることから、五年で実施されると認識している。

**問** 破堤しない堤防を流域全体に整備することを、国に強く求めていくことが必要ではないか

**市長** 越水を想定した堤防のさらなる強化対策が検討されている。住民の意見を反映させた抜本的な治水対策を継続的に国へ強く要望していく。

**問** 市南部に多数ある重要水防箇所に対し、今後どう対応していくのか

**建設部長** 市南部の堤防は、高さや断面等で危険性の評価がされており、早期に解消される必要がある。河川整備の一層の加速化を国に要望する。





岐阜市で運行しているコミュニティバス

**都市整備部長** 地域から具体的な要望があれば総合的に検討し、試験的な拡大実施の判断をする必要がある

**問** 岐阜市のコミュニティバスの視察を行った。岐阜市では地域の方々が主体となって、スーパー、病院、公共施設のするなどバス停も路線も決めていた。この取り組みは路線を増やし続け、現在市内二十地区で運行している。長野市にはぐるりん号があるが試験的に路線を拡大できないか。住民の意見を取り入れ、地域の皆さんが望むところに路線をつくり、市全体のバス利用者増加へつなげることを提案する。見解は

共産党 滝沢 真一

**建設部長** 松代地区において三施設が故障した。出水期を迎える五月末には復旧する。ポンプの能力アップ、増設を検討、実施していく。

**問** 想定範囲を超えた雨量にも耐えられる排水設備を整える必要があるが



介護職員の資質向上のためのセミナー

**保健福祉部長** 職員定着のために今年度はセミナー等を開催している。来年度も引き続き、人材確保、定着のため、支援していく。

**問** 介護人材定着のために積極的に取り組むべきと考えるが

と考える。

公明党 堀内 伸悟



総合型地域スポーツクラブ（長野スポーツコミュニティクラブ東北）の活動風景

**問** 中学校の課外活動について

新友会 金沢 敦志

**市長** 関連死の留意点を共有することとは意義があり、県と連携を図る。

**問** 災害関連死の個別状況について被災自治体間で情報共有し、今後の関連死を防ぐ体制が必要では

**文化スポーツ振興部長** 施設のあり方について国等と協議する意向の札幌市に協力していく。

**問** 札幌市との覚書交換により、スパイラルは札幌五輪招致運動に明確に位置付けられる。同市と共同して国に国営化を働きかけるべきでは

無所属 小泉 一真

**農林部長** 国の補助事業を活用し、計画を策定中。課題である調整池の高い地下水位を調査し、技術的に施工可能な工法の検討を行っている。北八幡川の未改修区間は、下流である柳原2号幹線排水路の改修が五年程度かかるが、その完了後に着手となる予定。県や国に対し事業進捗のスピードアップを要望していく。

新友会 和田 一成

**問** 地域を熟知するマンパワーや地域力を活用し、仮称空き家相談員を各地域に設置して、空き家バンクの情報集積と充実化を図れないか

**教育次長** 中学校の課外活動である部活動は、今後、総合型地域スポーツクラブ等のように各地域社会における活動の場が望ましく、組織づくりに必要な支援を研究していく。

**問** 厳しくなる財政の対策について

**財政部長** 広域連携による施設の相互利用等を行う圏域でのマネジメント推進や都市機能の効率化が必要。

**問** 平成24年から要望されている北八幡雨水調整池の容量増加と未改修区間の整備実行計画は

**企画政策部長** 仮称空き家相談員の配置は今後研究したい。地区活動支援担当の支所長とも連携し、空き家バンクの充実を図る。

**問** 投票所が遠くなった中山間地域に期日前移動投票車の導入はどうか

**選挙管理委員長** 導入は他市の事例等を検討し、効果や課題を見極めて可否を決定する。移動支援は需要を把握し、集会所等を利用した短時間期日前投票所の開設等も検討する。

改革ネット **鎌倉 希旭**

**問** 大谷地湿原の観光資源としての復旧と再生に向けた対策は

**商工観光部長** ヨシ刈りと搬出の予算と業務を環境部から引き継ぎ、環境部との役割分担、連携により効率



保全・再生のための活動が進む飯綱高原の大谷地湿原

的な保全活動を進める。財源は状況に応じて辺地債の活用等を検討する。

**問** 善光寺御開帳における門前町大縁日実行委員会を、どのようなコンセプトで組織編成したのか

**市長** 災害があったが長野市から元気を発信する日本一の大縁日にした。長野市だけの善光寺御開帳ではなく、県内全体や近隣地域と一緒に、日本を、地域を元気にする気持ちでやっていきたい。

**問** 善光寺下駅の再整備の検討は

**都市整備部長** 改修等は今まで検討されていない。善光寺東参道の一部区間で、県を主体に歩道の整備が計画されているので、整備状況や駅利用者数の推移等を注視していきたい。

共産党 **佐藤久美子**

**問** 千曲川堤防決壊と今後の対策について、鋼矢板を地元合意なく撤去しないよう望むが見解を伺う。立ヶ花狭窄部（たがせまうま）から村山橋にかけて河道掘削や河床浚渫（しよせき）の実績はどうか

**建設部長** 緊急復旧工事で設置した鋼矢板仮締切堤防は、本堤防復旧までのもので、川幅が狭まるため復旧

後撤去すると地元の説明。これまでも河道掘削や砂利採取を実施していたと国から聞いている。

**問** 農業機械補助申請状況はどうか

**農林部長** 八百四十五名から五千四百九十台の申請があり、助成額は二十九億六千七百万円となっている。

新友会 **青木 敏明**

**問** 信濃川水系緊急対策プロジェクトと浅川総合内水対策について伺う

**建設部長** ハード・ソフト対策等を国・県と連携して精力的に推進する。

**問** 被災地域のコミュニティの再構築、育成について伺う

**企画政策部長** コミュニティー活動が継続して機能するよう、ハード・



被災住民の交流拠点となっている「まちの縁側 ぬくぬく亭」(豊野地区)

ソフト両面から支援していく。

**問** スマート農業による新たな農業振興策について伺う

**農林部長** 農業者の要望等を踏まえながら、スマート農業の導入支援、促進施策の調査研究を進める。

公明党 **松井 英雄**

**問** 南部図書館の方向性を示すべき

**市長** 南部図書館は篠ノ井駅周辺のまちづくりを視野に、他市有施設との複合化も含め、南部地域の活性化につながるよう整備すべきと考える。

**問** 過度な残食ゼロの取り組みによって、食が細い子など、給食の時間が楽しくない、学校へ行きたくないという児童・生徒がいるが考えは

**教育次長** 無理のない提供や個々の発達段階等にも十分配慮して、楽しい給食の時間が過ごせるよう努める。

新友会 **グレート無茶**

**問** 長野市はわくわく感が発信されているか

**企画政策部長** 様々なツール、視点からの発信を行っている。今後も受



け取り手を意識した情報を発信する。

**問** 長野駅に牛を飼ったらどうか

**市長** わくわく感は大変。面白いアイデアでそういうことも含め考える。

**問** 児童相談所共通ダイヤル189をもっと周知させるべき

**子ども未来部長** 今まで以上に様々な機会や媒体を活用し、各種団体と連携しながら、市民に児童虐待に関心をもってもらえるよう取り組む。



児童相談所虐待対応ダイヤル「189（いち はやく）」は、発信した電話の市外局番等から（携帯電話等からの発信はコールセンターを通じて）当該地域を特定し、管轄の児童相談所に電話を転送する仕組み。匿名での電話も可能で、子どもや保護者などのSOSの声をいち早くキャッチし、解決につなげることをめざしている

共産党 竹内 茂

**問** 小・中学校のトイレの洋式化は、このままでは二十年もかかる。せめて五年間でと期限を定めての改修を

**教育次長** トイレの全面改修と、便器の洋式化を図る部分改修工事も合

わせ、スピード感をもって対応する。

**問** 旧清掃センター東側で見つかった埋設廃棄物は、協定書もあり撤出撤去すること。その後の活用は地域住民の合意を進めることを求めるが

**環境部長** 埋設した経緯については不明。埋設ごみは一般廃棄物との検査結果だった。埋設廃棄物上部の覆土も十分である。大豆島地区住民自治協議会と協議しながら進めていく。

新友会 北澤 哲也

**問** 飯綱地区に診療所や、アゼイリア飯綱の代わりとなる緊急避難場所施設の整備をとの声もあるが、飯綱高原スキー場の後利用について伺う

**保健福祉部長** 既存の医療機関を利用してもらおうよう、ご理解願いたい。



55年の歴史に幕を閉じた飯綱高原スキー場

**危機管理防災監** 継続して指定できるように、関係者と協議を進めている。

**商工観光部長** 地元や民間事業者のアイデアを聞き、国の機関とも調整した上で、具体化していきたい。

**問** 中心市街地の役割や活性化の必要性とはどのようなものなのか

**都市整備部長** 高齢化や人口減少への対応として集約型都市構造への転換があり、拠点となる中心市街地の活性化はコンパクトシティ形成の上で必要不可欠。拠点としての求心力を高めることが重要と考える。

新友会 桜井 篤

**問** 人口減少問題にどう取り組むか

**市長** 若い世代のU・I・Jターン就職の促進や移住・定住等の受け入れ環境の整備を図り、令和2年の社会増減の移動均衡達成に向けて取り組む。

**問** 保育園等の待機児童問題は

**子ども未来部長** 保育士の処遇改善や事務負担の軽減等で現役保育士の離職防止に努めるとともに、退職者を上回る採用を見込んでいる。

**問** 会計年度任用職員制度の状況は

**総務部長** 期末手当及び昇給制度は、他の自治体の状況等も踏まえ適正な内容となるよう見直しを行っていく。

改革ネット 東方みゆき

**問** 東日本台風の内水氾濫被害や原因を検証し、その危険性を加えた洪水ハザードマップをつくるべきでは

**危機管理防災監** 各河川管理者が、内水氾濫による被害の原因や検証を進めている。県が作成する中小河川の浸水想定区域図を基にハザードマップを作成し、市民へ周知する。

**問** 7月のレジ袋有料化に向け、消費者と事業者双方の対応促進を

**環境部長** 対象となる事業者が幅広い。ため、関係部局と連携を図り、丁寧な情報提供が必要がある。消費者には、環境に配慮したライフスタイルの実践につなげてもらう。

公明党 小林 秀子

**問** 摂食障害は精神疾患の中で自殺を含め死に至るケースが最も多く患者数の九割を女性が占める。対応は

**保健所長** 生活習慣の問題ではなく早期に専門医療機関へつなげる必要

がある。患者や家族に対する誤解や偏見があつてはならず、社会全体で正しい知識の普及啓発が重要。

**問** チームオレンジの整備状況は

**市長** ステップアップ講座を受けた認知症サポーターを中心に認知症の人等をチームで支える仕組みを構築。  
※チームオレンジ：国が示した「認知症施策推進大綱」に基づき、今後市町村が整備を進める認知症の本人・家族と認知症サポーターを中心とした支援をつなぐ仕組みのこと。

新友会 箱山 正一

**問** 中心市街地活性化の取り組みは

**市長** 郊外への大規模商業施設の進



活性化が求められている中心市街地

出など、外部環境の危機的な変化を考えると、本市の中心市街地においても早急に再整備が必要。議員提案の権堂イートヨーカ堂の撤退後に少年科学センターをもつてくることや、市立図書館の別館としてA I・I O Tなどの情報技術やVR、3Dプリンターが体験できる施設、eスポーツの競技会場とするなど、若者や学生が集まる施設として活用することは非常にいい意見。本市としても権堂まちづくり協議会とも連携し、再生計画の見直しについて活性化の具体的方策に対応していく。

無所属 小林 史子

**問** 妊娠・出産、その後の子育ての中で、自分は支援が必要な状態だと気づき、自ら相談に向くことのできる人は少ない。困っている人、リスクの高い人ほど相談に結び付きにくい。必要な人に支援を届けるために、どのような取り組みをするか

**こども未来部長** あらゆる関係機関と密接な連携を図りながら、困っている人やリスクの高い人などの思いをしっかりと受け止め、支援が必要な子どもや家庭に対して適切な支援につなげるよう取り組む。

共産党 阿部 孝一

**問** 市営住宅での迷惑なごみ、悪臭に対し、規約の制定などが必要では

**建設部長** 当事者に粘り強く交渉し、解決の手立てを模索する。他市の迷惑行為等の取り組みを精査する。

**問** 台風一九号の被災事業所は四百七十六件、七百十二億円に対し、支援の申請が百五十事業所しかない。申請支援を。また市独自の支援策を

**商工観光部長** 長野商工会議所などで書類作成等の親身な支援をしている。市としても支援していく。また、改めて支援メニューを伝え、丁寧な対応を行う。災害関連融資の利息分については、二年間市が負担する。

新友会 西脇かおる

**問** ながのベジライフ宣言の認知度を向上させる今後の取り組みは

**市長** この宣言の普及啓発の周知徹底により、市民の健康意識を高め、生活習慣病予防対策に取り組む。

**問** 長野運動公園の再整備は

**文化スポーツ振興部長** 市民のスポ



再整備を検討する長野運動公園

ーツ活動や各種大会の誘致、開催に活用され、防災拠点としても機能する整備を行うことを念頭に検討する。

**問** 朝陽地区の活動拠点整備は

**教育次長** 複合化整備を視野に入れ、総合的な活動拠点整備を図る必要があると認識している。

無所属 倉野 立人

**問** 千曲川の氾濫被害の中で、塩崎地点の危険度の高さが再認識される。堤防の強靱化を図るべき

**建設部長** 犀南エリアの皆様が日々安全で安心した生活を送れるよう、継続的に国へ強く要望していく。



**問** 都市計画道路路川中島幹線の北部延伸について、住自協を中心とした民間力を生かした公共事業の推進という、新たな手法に対する評価は

**市長** 住民主体のまちづくりを進める上で高く評価する。



用地買収が進む川中島幹線（篠ノ井地区）の様子

**問** 台風災害で千曲川リバーフロントのサッカー場が水没した。堤内地にも大会ができる施設が必要では

**文化スポーツ振興部長** 設置について検討していく必要がある。

※堤内地：堤防によって洪水氾濫から守られている住居や農地のある側のこと。

新友会 市川 和彦



2030年冬季オリンピック大会招致に向けて、札幌市が使用するための覚書を締結するスパイラル

**問** 札幌冬季五輪の開催に伴うスパイラルの活用要請について伺う

**文化スポーツ振興部長** 施設使用で新たな費用は発生しない。競技運営及び施設改修は札幌市が主体。施設の管理運営は国やJOC、競技団体等が協議し、本市は協力する。

**問** エムウエーブ南の農業振興地帯に新たな産業団地の整備が必要では

**商工観光部長** 都市計画など総合的な観点から候補地を選定した上で、地権者へのアンケートなどを実施し、開発の実現可能性を判断したい。

公明党 勝山 秀夫

**問** 子育てに理解のある職場環境の整備が子育て支援の喫緊の課題。市独自で具体的なニーズ調査をし、関

係部署で連携して施策に生かすべきことも**未来部長** 関係部署が連携して総合的に進めることが重要。現在、人権・男女共同参画課で、子育て支援を含めた職場環境の整備等について、事業所アンケート調査を行っている。今後、市内事業所の実態を把握し、関係部署で情報を共有するとともに、今後の施策に反映したい。

新友会 松田 光平

**問** 台風災害で塩崎地区の軻良根古神社付近の千曲川堤防は約八百メートル崩壊し、仮堤防も建設されず放置。降雨のたびに決壊の危険を感じる。梅雨前に建設を望むが大丈夫か

**市長** 国は復旧工事を発注し、五月末までに工事を完了する。堤防の洗掘を防ぐためコンクリート法覆工護



被災した軻良根古神社付近の千曲川堤防

岸を施工し、堤防外側はコンクリートブロック路肩保護工と法尻補強工事を施工する。今後国に、継続的な治水対策を施すよう要望していく。

**問** 災害避難について、避難所が遠い、駐車場が足りない、情報が届かない、さらに、河川浚渫をすべき、排水路流下水量を検討すべきなど、多くの意見があるが、対策を伺う

**危機管理防災監** 氾濫発生の予想は困難。氾濫想定区域外に順次避難所を開設したが、今後は早期に避難所を開設し、的確に情報を発信する。運営の課題はマニュアルを見直す。

**建設部長** 千曲川の河道掘削と樹木伐採に着手し、遊水地の整備で洪水時水位を下げる対策を施す。岡田川支流である排水路を含め、氾濫シミュレーションを実施。地元の要望を伺い、現地調査の上、排水路を計画

市議会本会議は、市ホームページの「長野市議会」の議会議録でご覧いただけます。常任委員会は、録画でご覧いただけます。

また、本会議及び各委員会の詳細については、ホームページの議会議録検索でご覧いただけます。

（注）3月定例会の本会議及び各委員会の議会議録検索へのアップは、5月中旬以降順次行う予定です。

# 常任委員会のうごき

## 福祉環境委員会

- 令和元年東日本台風による災害廃棄物の搬出について、被災住民の皆様が一日でも早く落ち着いた生活を取り戻し、安心して暮らせるように、今後も住民の皆様様に寄り添いながら、公費解体及び災害廃棄物の処理を早期に完了するよう要望した。
- 長野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準について、緩和措置を令和7年3月31日まで延長としたが、子どもたちが心身ともに健やかに育成されるために、全ての施設において、早期に基準を満たし、質の向上に努めるよう要望した。
- 地球温暖化対策の推進について、県は、昨年12月6日に気候非常事態を宣言し、併せて二〇五〇年には二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを表明した。これを受け、市は、2月26日に賛同の意を表明したところだが、市の取り組みが市民に十分に認知されていない状況にあるため、県との連携を深めながら、市民を巻き込んで温暖化対策を推進していくよう要望した。
- 請願第三号及び第四号は、いずれも賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

## 経済文教委員会

- 今年度で営業を終了した飯綱高原スキー場の後利用について、地元や民間事業者の意見を聴き、関係機関との協議を行った上で、にぎわいの創出につながるような効果的な活用策を検討していくことを要望した。
- 長野市芸術館について、これまでの運営の課題を明確にし、風通しのよい職場環境をつくってほしいとの意見が出された。また、長野市芸術館が今後よりよい文化芸術を市民に提供できる場となるよう要望した。
- GIGAスクール構想について、端末等を整備していくとともに、教員のための専門的な研修の充実や指導者となる人材の確保等、子どもたちが学校教育の中でICT環境に慣れ親しむための環境整備を、さらに推進していくことを要望した。
- 新型コロナウイルス感染症への対応について、市内の観光関連産業や製造業などへの影響が危惧されていることから、中小企業等の雇用の維持と事業継続が確保されるよう、事業者に寄り添った支援に取り組むことを要望した。
- 請願第五号は、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

## 建設企業委員会

- 令和3年善光寺御開帳時の臨時駐車場を長野電鉄旧屋代線綿内駅に整備することについて、交通量増加に伴う沿道住民の安全確保を図り、地域住民の声を十分聴いた上で、後利用を検討するよう要望した。
- 市内の千曲川の改修等に係る期成同盟会が、国、県等へ共同で働きかけができるよう、一層の連携促進を要望した。
- 新たな災害公営住宅の整備では、家賃等懸念の声が聞かれることから、丁寧<sup>ていねい</sup>に意見を聴取するなど、被災者に十分配慮するよう要望した。
- 権堂地区の今後のまちづくりにおいては、市は地域住民と常に連携をとり、住民主体のまちづくりを進めるよう要望した。
- 千曲川堤防に水害時の防災拠点を整備するにあたっては、越水等により機能を損ねることがないように、周辺部も含め一体的に整備し、さらに河川における拠点設置の意義について広く市民に周知するよう要望した。
- 千曲川流域総合治水の抜本的な対策に関する意見書(案)が提出され、全員賛成で可決となり、本会議に提出された。

## 総務委員会

- 防災備蓄倉庫は避難所の近くに設置するよう要望し、また、備蓄物品を利用した実践的な訓練を自主防災組織とともに行うよう要望した。
- 被災地域で見られた共助の取り組みを、市からの積極的な働きかけで市内の各地域に広げるよう要望した。
- 地域の役員のみならず手不足など各地区共通の課題解決に住民自治協議会と連携して取り組むよう要望した。
- 消防団の安全装備品の強化が令和3年度で完了するため、平成27年度以降据え置いている年報酬の増額について検討するよう要望し、積載車とポンプの更新は、地域の実情に応じた配備を検討するよう要望した。
- 各財産区の運営の課題と今後のあり方を整理するために活動の助言を行うとともに、森を守る貴重な担い手であるため、技術的支援を行うよう要望した。
- 復興計画に掲げた安全・安心の再生、生業<sup>なりわい</sup>の再生、にぎわいの再生を実現するため、市と市民が協働で復興事業に取り組むよう要望した。
- 請願第一号及び請願第二号は、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。



# 特別委員会のうごき

## 小・中学校の在り方 調査研究特別委員会

2月に開催した委員会では、「活力ある学校づくり、連携事業の取組について」及び「審議のまとめ（答申）説明会等での意見について」を調査事項とし、市内小・中学校の連携事業の取り組みについて調査するとともに、昨年から教育委員会が実施している説明会等が出された、保護者等の意見について調査を行った。また、協議事項として、「今後の委員会調査について」とし、特に調査すべき事項について協議を行った。

3月に開催した委員会では、2月に調査及び協議した事項に基づき、「市内小規模校における連携事業の取組状況及びその成果と課題について」を調査した。連携事業により、小規模校の子どもたちが、集団の中で、対話的な学びを得られるといった成果が挙げられる一方で、移動時間などから、連携事業の提供回数に限界がある、小規模校同士では集団での学びが得にくくなっているといった課題も明らかになった。

今後は、小規模校においても、子どもたちに集団での学びの機会を継続的に提供できるよう、引き続き調査・研究を進めていく。

## まちづくり対策 特別委員会

3月10日の委員会では、令和3年度策定予定の市街地総合再生基本計画について調査を行った。

この計画は、中央通りを軸とする長野駅から新田町交差点までの周辺エリアで、地域住民のまちづくりへの意識向上や官民連携の深化を図りながら、よりよいまちづくりを実現するため、中央通り歩行者優先化に向けた整備の方向性等の検討を行うもの。計画策定にあたっては、関係者の意見を丁寧に聞き取りながら進めるよう要望した。

今後は中心市街地住民との意見交換会を予定しており、活性化に向けた調査をさらに進めていく。



歩行者優先化に向けた整備の方向性が検討される中央通り

## 農林業振興対策 特別委員会

3月10日に開催した委員会では、野生イノシシのCSF（豚熱）感染対策、被災農地の復旧状況及び農林産物の販路等について調査を行った。

2月下旬にCSFに感染した野生イノシシが確認されたことから、市ジビエ加工センターでの野生イノシシの受け入れが休止となり、感染拡大防止のため経口ワクチンの緊急散布を実施したが、受け入れ再開のめどが立っていない。今後、野生イノシシの捕獲頭数の減少が懸念されるため、農業被害の軽減につながる鳥獣被害防止対策について調査した。

令和元年東日本台風で被害を受けた農地等の農業施設復旧事業の進捗状況を調査した。復旧優先区域では、春の果樹園の消毒作業に間に合うよう、農地の排土が進められており、引き続き、水田と水利施設等農業施設の復旧を進めるとともに、被災農家へのきめ細かな対応を要望した。また、農林産物の販路について、農家の直接販売の状況や間伐材等丸太の付加価値を付けた販売の取り組み等を調査した。

今後、農林業の振興に向けたさらなる調査を進めていく。

## 公共施設の在り方 調査研究特別委員会

2月には、建築物の個別施設計画策定に向けたスケジュール（案）、長沼地区を除く三十一地区で開催してきた公共施設について考える市民ワークショップや懇談会の開催結果、他自治体において水害で被災した公共施設の復旧方法の調査結果等について調査した。

3月定例会では、建築物の個別施設計画の素案について調査した。個別施設計画策定にあたっては、公共施設マネジメント指針で示した延べ床面積で二〇％縮減という目標を庁内で共有しながら進める必要があること、建物の対策等を事後保全とした施設について、計画期間後となる十一年目以降の対策も検討していくこと、被災施設の復旧にあたっては、複合化・多機能化といった公共施設マネジメントの考え方を反映していくことなどを要望した。

また、今後予定されている個別施設計画に関する地区別説明会などの市民合意形成の取り組みについて、これまでの市民ワークショップ等の経験も踏まえ、市が積極的に参加を呼びかけるなど、より多くの市民が参加できるような対応を要望した。

## 新型コロナ対策・千曲川治水対策 国に意見書を提出しました

長野市議会は3月定例会において、議会提出議案として「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域経済対策に関する意見書」と「千曲川流域総合治水の抜本的な対策に関する意見書」を、それぞれ全会一致で原案どおり可決し、国へ提出しました。意見書の全文を紹介します。

### 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 地域経済対策に関する意見書

この度の新型コロナウイルスによる感染症については、急速に感染範囲を世界中に広げ、我が国を初め世界の各国と地域で死者を含め多くの感染者が発生している状況である。

国では「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を決定し、各種イベント等の自粛、小中学校等の一斉休業など感染拡大防止対策を行ってきた。

一方、これらの対策、市民不安の増大、輸出入への影響等に起因する地域経済への影響は大きく、国の緊急対策における経済対策を受けても、なお、経済の先行き不透明な状況にあり、今後更に悪化していくことが危惧される。

特に本市においては、令和元年東日本台風災害からの復興途上の中見舞われた今般の状況は、本市経済に与える影響が非常に大きく危機感を持っているところである。

そこで、地域経済への影響を最小限にとどめるため、下記の事項を強く要請し、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

#### 記

- 1 国内における感染拡大防止策の更なる充実を図ること。
- 2 地方経済への影響をきめ細かく把握し、特に中小・零細企業、個人事業主等の一部において、非常に厳しい経営状況下にあることを受け止め、実態に即した手厚い支援策を長期間講ずること。
- 3 企業等の業績悪化に伴う雇用環境への影響を最小限にとどめるため、雇用維持に向けた追加支援策を講ずるとともに、収入の減少が見込まれる労働者の生活費等への必要な支援策を講ずること。
- 4 感染拡大に一定の終息が見られた折には、観光振興を含む地域経済再生に向けて、大胆かつ大規模な経済対策を実施すること。

令和2年3月24日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
厚生労働大臣  
経済産業大臣  
国土交通大臣  
宛

長野市議会議長 小泉 栄 正

### 千曲川流域総合治水の抜本的な 対策に関する意見書

令和元年東日本台風による豪雨等により、千曲川流域堤防の決壊、越水、周辺河川の内水氾濫等が市内各所で発生し、浸水等により住民の生命及び財産を初め、各種都市基盤、商工業、農業等に甚大な被害を受けました。

現在、本市では、長野市災害復興計画の策定を進めており、令和6年度までのおおむね5年後の姿を見据えながら、復旧・復興に取り組んでいるところですが、被災した住民にとっては、生活再建後の再度の堤防決壊・越水について大きな不安を抱えており、住民の今後の安全・安心な生活の確保のためには、千曲川流域の早急な治水対策が必要不可欠です。

よって、かかる状況を御賢察いただき、下記の措置を講じられるよう強く要請し、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

#### 記

- 1 現在、国、県、流域41市町村で進めている「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」における「河川における対策」については、以下の事項を実施し、更には抜本的な治水対策を講ずること。
  - (1) 決壊や越水が発生した堤防については、改良復旧することであるが、住民の要望や、国が現在設置した「河川堤防に関する技術検討会」の意見を十分聞いた上で、更なる堤防の強化対策を施すこと。
  - (2) 「令和元年東日本台風」による出水については、氾濫水量も含めた流量解析を行い、現況の河床を精査した上で、遊水地の新設や河道掘削の規模を検討するとともに、治水安全度を示し、千曲川全川において、堤防を越水しない河川整備を推進すること。
  - (3) 令和6年度、あるいは9年度までとした、千曲川流域における「再度災害防止・軽減」の目標については、前倒しし、河川整備を一層加速すること。
- 2 大町ダム等再編事業については、洪水調整機能を確保し、治水安全度の向上に大きな効果が期待されることから、一日も早く効果発現されるよう事業を推進すること。
- 3 千曲川、犀川のいわゆる「中抜け区間」等について、国による一元管理を行うこと。

令和2年3月24日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
国土交通大臣  
宛

長野市議会議長 小泉 栄 正

お知らせ

5月10日(日)開催を予定していましたが、「市民と議会の意見交換会」は、開催を中止することといたしました。

#### お詫び

昨年の12月定例会で可決されました「令和元年台風第19号災害からの復興に関する決議」の中で、本市において亡くなられた方の所在に誤りがありました。

今後、長沼地区と表記することといたしましたので、訂正してお詫びするとともに、お亡くなりになりましたお二人のご冥福を改めてお祈りいたします。

#### 編集委員

委員長 北澤 哲也  
副委員長 金沢 敦志  
委員 野々村博美  
委員 加藤 英夫  
委員 西脇 かおる  
委員 小林 史子  
委員 鎌倉 希旭  
委員 勝山 秀夫

「市議会だより」第一一〇号をお届けします。令和2年度予算は、災害復興・元年予算と位置付けられ、過去最大の規模となりました。議会としても慎重に審議し、成立しました。いよいよ新たなスタートをしようとした矢先、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が懸念されますが、困難を乗り越えていくため、今こそ市民総出で立ち向かっています。ことが求められていると思います。

#### 編集後記

● 日程案は変更となる場合があります。  
● 「請願」「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。  
● 傍聴は開催当日、次のところで受け付けます。  
● 本会議：第一庁舎8階（傍聴席入口）  
● 委員会：第一庁舎7階（議会事務局）  
● 乳幼児一時預かりサービスは、利用を希望する対象保育所等へ直接お申し込みください。手話通訳及び要約筆記サービスは、傍聴希望日の3日前までに議会事務局へお申し込みください。（いずれも無料）

#### 6月市議会定例会 会議予定

6月4日(木) 本会議(会期の決定)  
6月5日(金) 議案上程  
6月5日(金) 9日(火) 休会  
10日(水) 本会議(一般質問)  
11日(木) 本会議(一般質問)  
12日(金) 本会議(一般質問) / 議案質疑等  
13日(土) 14日(日) 休会  
15日(月) 委員会(福祉環境・建設企業)  
16日(火) 委員会(総務・経済文教)  
17日(水) 18日(木) 休会  
19日(金) 本会議(採決)



長野市議会

長野市議会ホームページ  
http://www.city.nagano.nagano.jp/site/gikai/  
E-mail: gikai@city.nagano.lg.jp

検索

長野市議会事務局

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地  
TEL: 224-5057 FAX: 224-5105